

こっこめ通信 09 2015

ハ丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

「真ん中に穴があって丸いものは？」号

8月のビジターセンターの来館者が、大型客船が海況不良で中止になったにも関わらず4200人(去年は3865人)を超えました。その要因は、家族連れや三世代旅行、大学のサークル、帰省など様々なグループでの来館が大きかったかもしれません。スタッフもハ丈島の旬を伝えるべく、館内をぐるぐると回っていました。

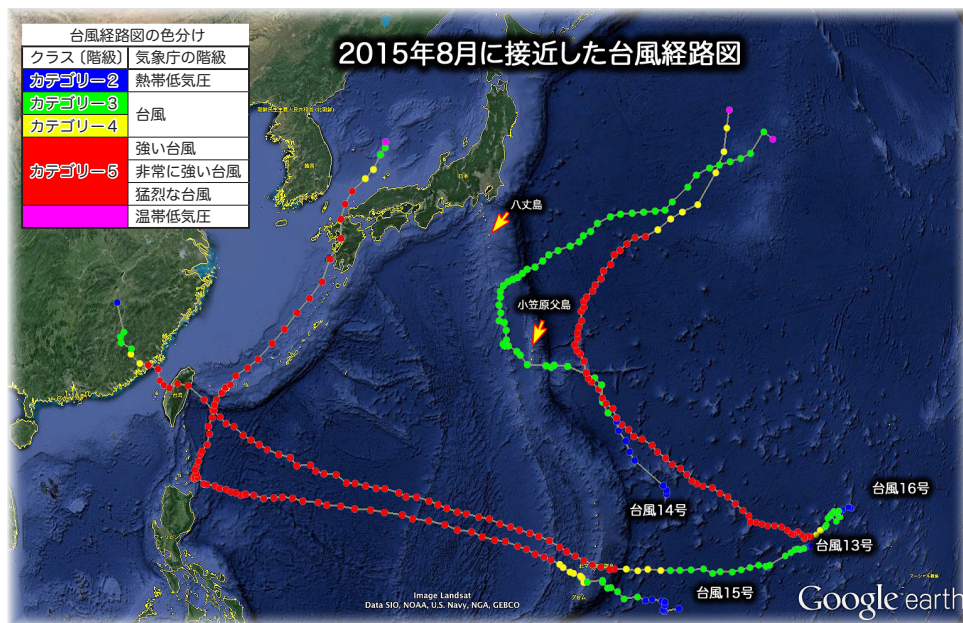
9月にもシルバーウィークもあるので、たくさんの方々が来島・来館してくれることを願います。

さて、今回は「次から次へと台風が」「ハ丈島で見つけたウニの殻」についてのお話です。

次から次へと台風が

先月号も台風のお話でしたが、今月号も台風のお話になってしまいました。今年は1月から毎月発生しています。気象庁が1951年(昭和26年)から観測している台風資料によると1月から8月まで毎月台風が発生しているのは1965年(昭和40年)の1回しかありません。この年は12月だけ発生がなかったのですが、このままのペースで発生すると今年は新たな記録が誕生してしまうかもしれません。

さて、8月は13号、14号、15号、16号と4つの台風すべてが、日本に接近してきました(下経路図)。特に台風15号は沖縄県西表島から沖縄本島の西を北上、熊本県に上陸した後、日本海に抜け、温帯低気圧になりました。この台風で石垣島では71.0m/sの最大瞬間風速を記録しています。ちなみにハ丈島で観測された最大瞬間風速は、大きな被害をもたらした1975年の台風13号の67.8m/s(南の風)です。



8月の台風によるハ丈島での影響は、うねりが中心でした。8月上旬から西側の海には大きなうねりが到達し、海水浴場も遊泳禁止の赤旗が立つことが多くなりました。21日以降は15号と16号の2つの台風の影響が強くなり、すべての海水浴場が遊泳禁止の日が数日ありました。せっかく海を楽しみに来島した観光客の方たちも残念そうにビジターセンターで時間を過ごしていました。

また、16号では強風域には入らなかったものの、大型の台風のため、北東のかなり強い風が吹きました。当初は勢力を保ちながら、北上してくる予報でしたが、東に進路を変えてくれて良かったです。

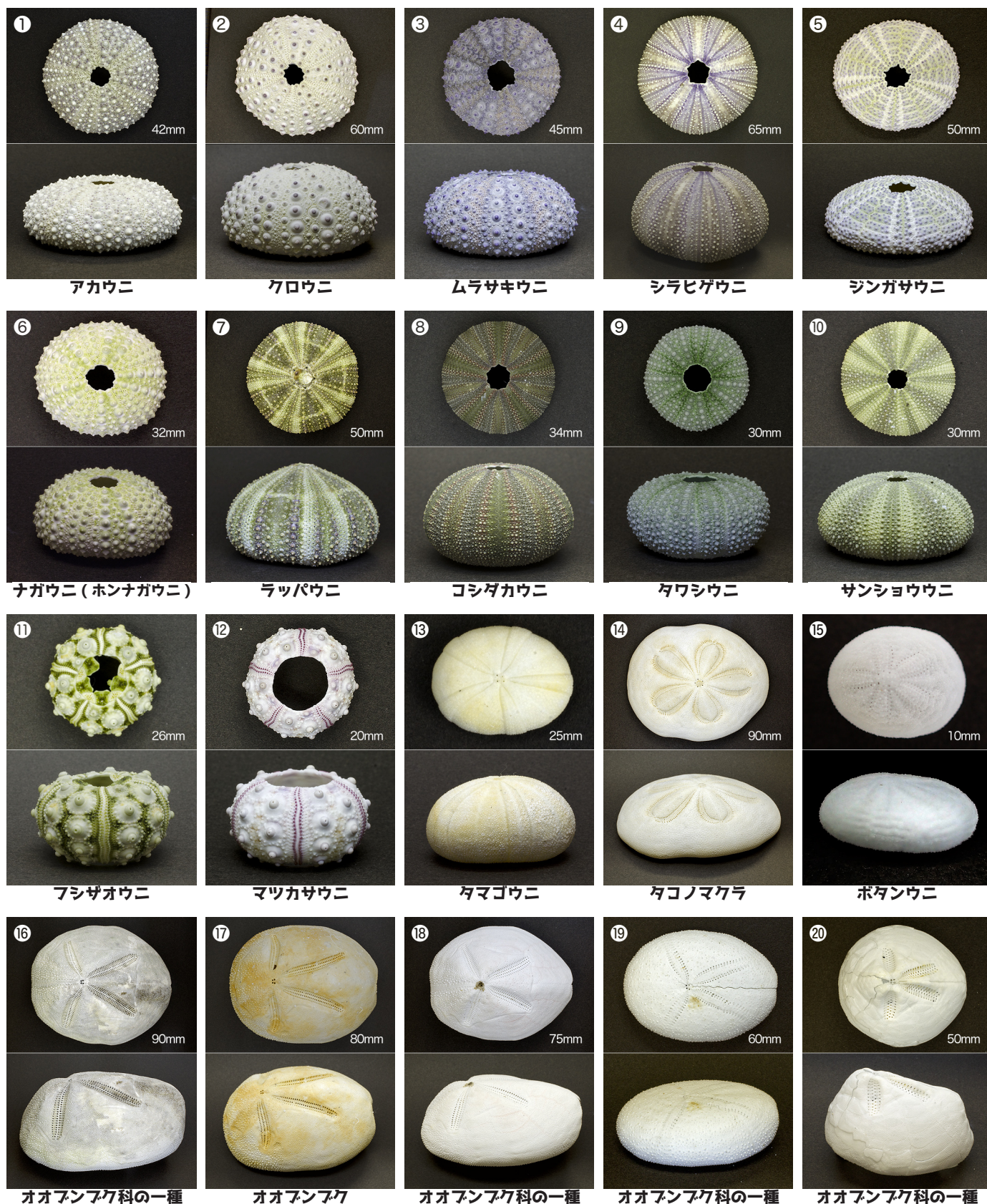
来月のこっこめ通信も台風のお話になってしまうのでしょうか？

	台風13号	台風14号	台風15号	台風16号
発生日	7月30日12:00	8月7日12:00	8月14日18:00	8月14日18:00
消滅日	8月9日12:00	8月14日00:00	8月25日21:00	8月25日09:00
継続期間	240時間	156時間	267時間	255時間
最低気圧	900hPa	990hPa	935hPa	925hPa
最大風速	115kt(60m/s)	45kt(23m/s)	95kt(50m/s)	100kt(50m/s)
移動距離	5175km	3349km	5385km	4691km

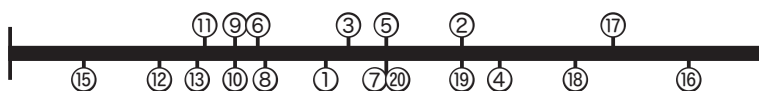
「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。ハ丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

八丈島で見つけたウニの殻

海岸や海底にはウニの殻が落ちています。そのウニの殻をじっくり観察してみるといろいろな色や形があることに気がつきます。そこで、八丈島で拾ったウニの殻をちょっと整理してみました。拾った殻があれば下の殻と見比べてみてください。(よく知られているガンガゼが無いのは、殻の結合が弱く、粉々になってしまうからです)



ウニ殻大きさ比較スケール



※ 拾った殻の大きさを比較したもので、すべてがこの大きさではありません。

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は参加者ゼロでスタッフ調査として8月9日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成27年第8回）参加者：VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			木本			シダ植物		
1	アオツツラフジ	花	1	アカメガシワ	実	1	イシカグマ	
2	アオノクマタケラン	実	2	イタビカズラ	実	2	ウチワゴケ	
3	アシタバ	花	3	イヌビワ	実	3	オオイタチシダ	
4	アメリカスズメノヒエ	花	4	ウツギ	実	4	オオタニワタリ	胞子が散る
5	イガガヤツリ	花	5	オオバヤシャブシ	実	5	オニヤブソテツ	
6	イワニガナ	花	6	オオムラサキシキブ	若い実	6	カニクサ	胞子葉
7	ウスベニニガナ	花	7	ガクアジサイ	咲き残り	7	コハシゴシダ	
8	ウラジロチチコグサ	実	8	カラスザンショウ	若い実	8	スギナ	
9	ウリクサ	花	9	シマクサギ	花	9	タチクラマゴケ	
10	オオアレチノギク	花と実	10	スダジイ	若い実と虫こぶ	10	タチシノブ	
11	オオバコ	実	11	タイミンタチバナ	実	11	タマシダ	
12	オニタビラコ	花	12	トベラ	実	12	ナチシケシダ	
13	オヒシバ	実	13	ハゼノキ	実	13	ノキシノブ	
14	カタバミ	花と実	14	ハチジョウキブシ	実	14	ハチジョウカナワラビ	
15	クルマバザクロソウ	花と実	15	ヒサカキ	若い実	15	ハチジョウシダ	
16	コニシキソウ	花と実	16	ヒメユズリハ	若い実実	16	ハチジョウベニシダ	
17	コミカンソウ	花と実	17	ホルトノキ	咲き残りと若い実	17	ヒトツバ	
18	ザクロソウ	花と実	18	モチノキ	実	18	ヘゴ	実生個体
19	シマスズメノヒエ	花	19	モッコク	若い実	19	ホシダ	
20	タケダグサ	花	20	ヤブツバキ	実	20	ホラシノブ	
21	タチスズメノヒエ	花と実	21	ヤブニッケイ	若い実	21	マツバラン	若い胞子嚢
22	テンツキ	実				22	マメツタ	
23	トウバナ	花と実				23	ミゾシダ	
24	トキワハゼ	花				24	ヤマイタチシダ	
25	ノシラン	花				25	ワラビ	
26	ハチジョウアザミ	花						
27	ヒナギキョウ	花と実	今回は、一般の参加申し込みが無かったため解説員が単独で調査し、シダ植物25種を含む81種の植物を観察しました。ツクツクボウシの声が賑やかで、ツマグロヒョウモンがアツバスミレの葉に産卵する様子も見られました。					
28	ヒメクグ	実						
29	ヒメヨツバムグラ	花と実						
30	ブラジルコミカンソウ	花と実						
31	ヘラバヒメジョオン	花と実						
32	ホソバツルメヒシバ	実						
33	メヒシバ	花と実						
34	ヤマイ	実						
35	ヤマヌカボ	実						

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「ジンガサウニ」にスポットを当ててみたいと思います。



ジンガサウニ *Colobocentrotus mertensii*

ナガウニ科のウニ。伊豆諸島から小笠原、大隅半島から台湾の潮間帯に分布しています。戦国時代に足軽などが頭に付けていた陣笠のようなウニ。波の荒い場所に棲んでいるので棘が短く、体が平べったくなっています。岩に張り付く力が強いのも特徴です。（前ページ上段右）

2015 八丈ビジターセンター 9 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 ● ガイドウォーク
		07:11 01:06 19:40 13:26	08:00 01:49 20:13 14:04	08:51 02:35 21:22 15:20	09:50 03:25 21:22 15:20	11:07 04:24 22:07 16:07
6 ガイドウォーク	7	白露 8	9	10	11	12 ガイドウォーク
13:05 05:41 23:20 17:37	07:12 14:57 20:03	01:08 08:31 15:50 21:22	02:33 09:27 16:24 22:05	03:32 10:10 16:53 22:38	04:17 10:46 17:18 23:08	04:56 11:18 17:43 23:35
● 13 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	14	15	16	17	18	19 ガイドウォーク
05:31 11:48 18:06	06:05 00:03 18:29 12:16	06:38 00:30 18:51 12:43	07:12 00:59 19:14 13:10	07:46 01:29 19:38 13:37	08:24 02:02 20:03 14:05	09:07 02:39 20:31 14:37
20 ガイドウォーク	21 ● ガイドウォーク	22 ガイドウォーク	秋分 23 ガイドウォーク	24	25	26 ガイドウォーク 八丈学講座 「秋の植物観察会」
10:04 03:23 21:05 15:16	11:30 04:22 21:58 16:19	13:25 05:45 23:37 18:25	07:18 14:45 20:19	01:30 08:33 15:34 21:20	02:49 09:31 16:13 22:04	03:49 10:19 16:49 22:44
27 ガイドウォーク	28 ○	29	30			
04:42 11:03 17:23 23:24	05:31 11:45 17:56	06:19 00:04 18:28 12:25	07:07 00:44 19:01 13:04			

この色の日は
ガイドウォークや
特別行事があります

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化と一緒に感じましょう！
9/13（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八丈学講座 「秋の植物観察会」

毎月行っている八丈学講座。今月は、鴨川ホタル水路周辺で秋らしい植物などを観察します。
9/26（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
鴨川ホタル水路集合・解散 参加費：50円 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち
11:00～ おじゃりやれ 八丈島
14:00～ おじゃりやれ 八丈島
15:00～ おじゃりやれ 八丈島
16:00～ 八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2015.9.1 第172号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

気象庁によると、『日本に接近した台風』は「台風の中心が国内のいずれかの気象官署から300km以内に入った場合」としています。
伊豆諸島や小笠原諸島では、大島・三宅島・八丈島・父島の4ヶ所がそれに当たり、今年はすでに3個接近しています。（高）